

803 中央大学講演会

〔「法学新報」第34巻7（390）号 大正13年7月4日〕

○中央大学講演会 本会は歴史及趣味の函養を目的とし前回は伊東忠太博士の明治神宮の建築に就て及中村勝磨博士の太平洋問題の講演あり今回は去月廿二日（日曜）午后一時より中央大学講堂に於て開会し文学博士箭内亘氏は東洋及西洋の歴史上に於ける千古の疑問たる蒙古人の研究に就て説述せられ法学博士松原一雄氏は日米問題に対する学術的考察と題し外務省亜細亜局長出淵勝次氏は日支外交関係の真相に就てなる題下に日清戦争以来の両国外交史より将来の両国間に於ける国際上執るべき方針に就て熱弁を振はれ同五時に至り聴衆講堂に充満し盛会裡に散会を告げたり